



金沢城



本丸戌亥櫓から二の丸・三の丸を望む

所在地：石川県金沢市丸の内
 別 称：尾山城、尾上城、金城
 立 地：丘陵先端、標高60m
 城 主：一向一揆、佐久間盛政、前田氏歴代
 時 期：戦国、江戸
 見学時間（参考）：約1時間
 加賀八家上屋敷跡めぐり：約3時間

犀川と浅野川に挟まれた小立野台地の先端部に築かれ、幕末まで加賀前田家百万石の居城であったことで知られる。金沢城は使用期間が長く、紹介する資料も数多くあることからそれらに譲り、ここでは加賀八家

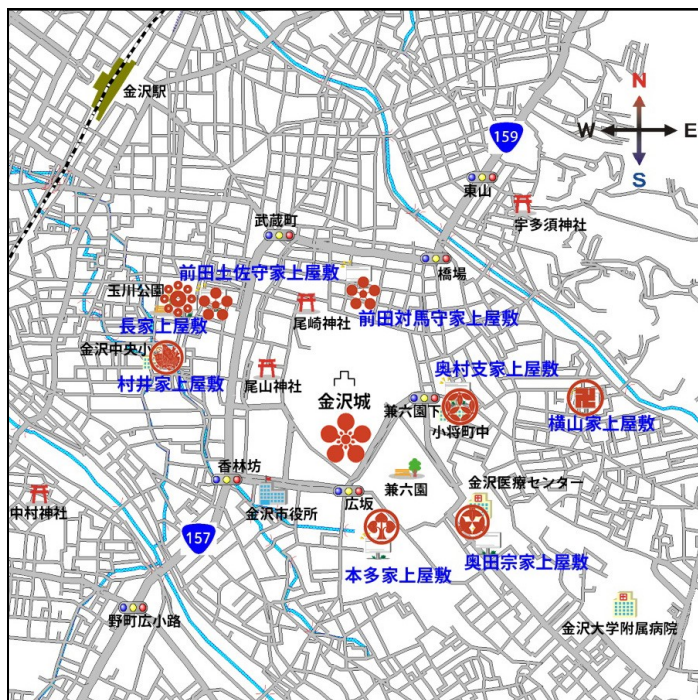


前田対馬守家(長種系)上屋敷跡(大手町)

について紹介する。加賀前田家の年寄(他家の家老)の職にあたる家が八家あったことから名付けられ、元禄3年(1690)五代前田綱紀が定めて代々世襲された。幕末の禄高は、本多家(50000石)、長家(33000石)、横山家(30000石)、前田対馬守家(長種系、18000石)、奥村宗家(17000石)、村井家(16569石)、奥村支家(12000石)、前田土佐守家(直之系、11000石)と大名並で「加賀には殿様が九人いる」と比喩され、金沢城を取り囲むように城下町に



前田土佐守家(直之系)上屋敷跡(高岡町)



横山家上屋敷跡(横山町)



長家上屋敷跡(玉川町)



奥村支家上屋敷跡(小将町)



村井家上屋敷跡(長町)



奥村宗家上屋敷跡(下石引町)
(説明看板は飛梅町)



本多家上屋敷跡(出羽町)
(説明看板は本多町)

上屋敷と下屋敷の屋敷地が与えられた。明治2年の版籍奉還により上屋敷の建物や広大な敷地は公の施設などに利用された。現在、八家の上屋敷跡に各家を紹介する説明看板が設置されている。

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
 北陸城郭プロジェクト(フリー・スタイル有限会社)
 〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
 TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
 E-MAIL. contact@j-sampo.com
 ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>